

## 三宅島の皆様へ

梅雨に入り故郷では、あじさいの花が満開となる候、長引く避難生活のなか、島民の皆様いかがお過ごしでしょうか。

三宅島噴火災害の発端となりました、群発地震より丸一年を経過し、誰もが予想だにできなかった噴火、泥流による様々な災害、更には今も大量に放出し続ける有毒ガスなどにより、全島避難を余儀なくされ現在に至っている訳でございます。

皆様の切望であります一時帰島につきましては、限定的であります但し既に決定いたしまして、関係機関と詳細について検討中でございます。なお、今後につきましても、一般村民を対象に検討しておりますので、決まり次第お知らせしたいと考えております。

三宅島内の状況でございますが、5月4日より始まりまして、夜間常駐は丸2ヶ月を迎えようとしております。脱硫装置の設置施設も1ヶ所から4ヶ所に増設すべく工事を進めており、その工事が完了し次第、復旧工事も三宅島に常駐して行なうこととなります。早ければ7月早々その体勢に入れるものと考えております。

また、復旧事業の進捗状況でございますが、現在泥流対策を中心に行なっております。三宅島へ渡島できない日もございますが、災害関連緊急砂防事業や都道決壊箇所における仮橋の架橋などを中心に着々と進めております。

なお、5月28日より東京都及び関係機関の協力を得て島内全域にわたって実施した、『家屋等泥流被害調査』も天候不良などで、三宅島へ渡島できない日もありましたが、無事終了することができ皆様に現状の家屋状況をお知らせすることができました。また、防犯についても引続き関係機関の協力を得ながら強化し、家屋調査においても『梅雨明け後』・『台風シーズン』などの時期に合わせ、調査を行い随時皆様に報告を行なって参ります。

平成13年6月26日

東京都三宅島三宅村長

長谷川 鴻

三宅島の皆様へ

## 家屋等泥流被害調査結果報告について

時下、益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。

さて、5月28日より東京都及び関係機関の協力を得て島内全域にわたって実施いたしました、『家屋等泥流被害調査』が無事終了し、調査結果の集計がまとまり、今回の調査結果報告書を皆様に送付することになりました。初めての調査でいろいろと不慣れな点もあり皆様方のご希望にそえることができたか分かりませんが、次回からの調査に役立てるためにも皆様のご意見をお聞かせください。

今後も『梅雨明け後』・『台風シーズン』など第2回、第3回と調査を行い、随時皆様に報告をおこないます。

なお、全体の調査結果(最終)は広報みやけでお知らせいたします。

お問合せ先

三宅村新宿総合事務所

復興準備室 現地対策係

☎ 03(5320)7826(内線45-621)